

2019年3月3日 主日礼拝（洗礼式・誕生祝福式）

プレイズ

奏 楽

祈 禱

賛 美

聖歌522番「地のちりにひとしかり」

（讃291番「主に任せよ」）（イエス様についてゆく）

3つの愛

聖 書

①マルコによる福音書 16章1～8節(p.81)

②マルコによる福音書 8章31～36節(p.64)

音 楽

アサリオン

証 し

①坪井勝江姉（ナオミ会）

メッセージ

①「出逢うひとりに愛を込めて」 倉知契副牧師

②「ペテロはイエスを叱った！」 大川従道牧師

頌 栄

「主の祈り」 アーメン

祝 禱

「だれでもわたしについてきたいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負って、わたしに従ってきなさい。」
（マタイ八の三十四）

【町田ニュース】

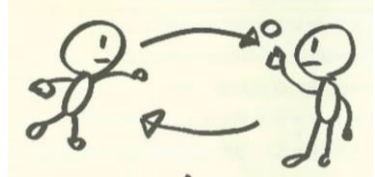
- ・ 先週の「オープン礼拝&うどん」が祝され感謝でした（大人19人、小人8人）
- ・ 先月の国際飢餓対策への募金は3100円でした。感謝します。
- ・ 本日昼食後、**ビジョンミーティング**があります。
- ・ 東京カルバリーは夕方5時から。説教は大川牧師。
- ・ **早天祈禱会**は朝6時。月、火、水、木、金、土。マルコ福音書から恵まれています。
- ・ 祈禱会を大切に(Y)。説教は水曜夜・木曜朝は**大川先生のスペシャル**、金曜夜は坪井副牧師が説教。
- ・ 来週は「**3・11記念礼拝**」です。未信者の方もお誘いしましょう。
- ・ 3月31日洗礼式あり。洗礼希望者は大塚まで。
- ・ 今週も宿題(祝大)にそって聖書を読みましょう。



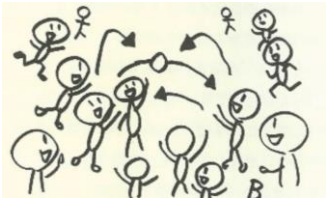
畑の中の宝物

4月から倉知契先生が瀬戸に越されるので、大和での礼拝説教としては最後になります。倉知先生の優れた説教から毎月たくさんの恵みを受けてきましたが、先月の説教の中で語られた「恩送り」の内容が私の心に響いています。

恩を受けた人に返すのは「恩返し(Pay Back)」。それはキャッチボールのようです。しかし、幸せになるのはいつまでも二人だけです。



それに対し、誰かから受けた恩を、直接その人に返すのではなく、別の人に送ることを「恩送り(Pay Forward)」といいます。それは広場でバレーボールをするようなものです。トスを受けた人は送ってくれた人に返すのではなく、他の人にトスをします。そしてその輪はどんどん広がられていくのです。



教会で受けた恵みを、いつも同じ人に返すのではなく、まだ送ったことのない外の人に送りましょう。そのことで神様の恵みは広げられていくのです。「恩返し」よりも「恩送り」。それがキーワードです。

「恩送り」の思想は、古く江戸時代からあった思想で、生の連鎖を生み出します。「恩返し」では相手に返さなければいけない義務感を感じさせ、負担を感じさせてしまいます。恩送りでは受けた人は、その恵みを他の人に流してあげばいいのです。見返りを求めず与えることが恩送りです。

イエス様は言われました。「人によくしてやり、また何も当てにしないで貸してやれ。」(ルカ6:35)。イエスの私たちへの願われる生き方は「恩送り」です。神様から受ける愛と恵みをまだ受けたことのない人に送っていきましょう。

大塚 信頼

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう。

Aコース: マルコ9章～12章

Bコース: 民数記30章～申命記10章